

2021 年度  
東京音楽大学特別招聘演奏家

指揮者  
**ユベール・スダーン**  
*Hubert Soudant,*  
*conductor*

2021 年 12 月 7 日 (火)  
17:50~19:00 頃

東京音楽大学 池袋キャンパス  
Jスタジオ (J館)

聴講自由・無料



指揮専攻公開講座

『わが指揮人生』

ナビゲーター：広上淳一（本学指揮専攻教授）

通訳：柿沼麗子

*Biography*

1946 年、オランダ・マーストリヒト生まれ。ブザンソン国際指揮者コンクール優勝、カラヤン国際指揮者コンクール第 2 位、グイード・カンテルリ国際コンクール優勝に輝いている。これまでに、ベルリン・フィル、ロンドン響、ミュンヘン・フィル、ハンブルク、フランクフルトの各放送交響楽団、ドレスデン・シュターツカペレ、そして、ミラノ・スカラ座歌劇場管弦楽団、ローマ・サンタ・チェチーリア管など主要なオーケストラと共演し、オペラの分野でもバスターユ・オペラや、パルマ、パレルモ、ポローニャなどのオペラハウスで精力的に活動している。2004 年 7 月、ザルツブルク市名誉市民およびオーストリア・ザルツブルク州ゴールドン勲章を授与された。

メルボルン交響楽団首席客演指揮者、フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団、ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団の首席指揮者、東京交響楽団音楽監督などを歴任。現在、東京交響楽団桂冠指揮者を務めている。

東京交響楽団音楽監督在任中には数々の業績を残したが、シューベルト・チクルスでは「2008 年もっとも充実した果実」「信じられないほど絶妙なバランスがとれた演奏」と絶賛され、2006 年 5、6 月新国立劇場で指揮したモーツァルトの歌劇「皇帝ティトの慈悲」では年間ベスト・オペラ公演に選ばれた。また近年では、大阪フィルハーモニー交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、札幌交響楽団、広島交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢などとも友好な関係を築いている。国際的な音楽祭においても、プラハの春、リンツ・ブルックナー、ザルツブルク・モーツァルト週間、ウィーン芸術週間、ニュー・ヨークのモーストリー・モーツァルト、など多数招かれている。

レコーディングにおいても、東京交響楽団との CD のほか多数をリリースしている。

2018 年 9 月よりオーケストラ・アンサンブル金沢 首席客演指揮者に就任。

問い合わせ：東京音楽大学指揮部会 [conducting@tokyo-ondai.ac.jp](mailto:conducting@tokyo-ondai.ac.jp)

【関連情報】東京音楽大学シンフォニーオーケストラ定期演奏会

2021 年 12 月 14 日 (火) 18:30 開演

指揮：ユベール・スダーン 演奏：東京音楽大学シンフォニーオーケストラ

会場：東京芸術劇場 コンサートホール 入場：1,500 円・全席指定